

## 動画ストーリー

はじめまして、山本けんたろうです。  
東北で会社員をしながらネットビジネスに取り組んでいます。

### <ビジネスを始めたきっかけ>

もともとは田舎で稼業をしていました。  
継がなければと思っていたので、経営学の勉強をしていたり、  
ドラッカーのマネジメントの勉強をしたり、モチベーション系の自己啓発や  
思考を整理するマインドマップなどを学んでいました。

前の社長になってから、会社の方針変更に伴い営業スタイルが  
変更になりましたが、会社の業績はどんどん悪くなっていき、  
赤字続き、給料も減り、退職者が増えていき、このままだと  
どうなってしまうんだろうと思いつつも、とても不安だったので自己投資を  
続けていた時にたまたま同郷でイーベイを教えている方と知り合い、  
イーベイを始めてみました。

イーベイを始めてみようと思ったきっかけは、広がるマーケットで、  
大きなマーケットでビジネスをしたいと思ったからです。  
言い換えれば、縮小マーケットでビジネスをするのはもう嫌だと思ったからです。  
地方はどんどん人口が減っていき、限られたパイの中での激しい価格競争。  
疲弊する一方なので、イーベイ輸出を始めてみたというのがきっかけです。

### <インターネットビジネス歴>

2013年11月 イーベイ輸出  
2014年9月 アマゾン輸出  
2014年12月 輸出で月収65万達成（ホリデー）  
2015年 アマゾン、イーベイともアカウント悪化により我慢の1年  
2016年8月 アマゾン輸入  
2017年1月 無在庫輸入で月収100万達成

<無在庫輸入との出会い>

紙直樹さんの2016年4月の月収10倍プロジェクトで大越さんの動画で、

「輸出塾だけれど、輸入で利益がでていながら輸入をやるべきだと紙さんに言われ、無在庫輸入をやっている。輸入は今はライバルがほとんどいないが空状態なので、輸入で稼げる仲間を増やしたい。」というメッセージが頭の残っていました。

紙さんの塾に入ろうと決めていましたが、誰から入ろうか迷っていて、最終的に堤さんと大越さんの2名のどちらかから申し込もうか迷っている時に、申し込み最終日に大越さんと堤さんから最終日限定3名で特典がついていて、限定がまだ残っているか問い合わせをしたところ、大越さんからはすぐに10分ぐらいでレスが来たので、大越さんにお世話になろうと決めました。

大越さんが生放送でMYCを募集する際にも、「輸入で稼げる仲間を増やしたい」という言葉が頭に残っていたので、迷わず申し込みました。

<無在庫輸入>

始めたばかりの8月にいきなりコケました。

誰よりも早くツールを使おうと思って触っていた時に、当時のエクセル版のシステムはボタンを4つ押さなければいけないところ、価格調整のフィルターをかけないで出品してしまったところ、1個あたり3000円-30000円ぐらいの赤字の商品が1時間で100個近く売れてしまい、アカウントが真っ赤になりました。

正直言って眠れない日もありましたが、ただ、その時にテクニカルサポートに真剣に、必死になって対応したので、アカウントは止まらなかったし、アマゾンはきちんと対応すれば理解をしてくれるということを知り、その後は何かがあったらすぐにサポートに相談するようになりました。

それから、MYC0期生、1期生の仲間と切磋琢磨をし、2017年1月には月収100万円を達成することができました。

先の事例のほかに、輸入禁止品トラブル、クリスマスでのサンタさんがこなかった事件など、いろいろありましたが、そのトラブルを乗り越えた経験をもとに今は、結果がでなくてももうやめようかと思っている方を対象に、月5万円の利益をだせるようなサポートをしています。

また、年末にかけては輸出も爆的に売れるので、手をかけないで利益を稼げる仕組みづくり

に取り組んだり、情報発信ビジネスをしています。

<ご覧になっている方へ>

ソフトバンクの孫さんが言っていましたけれど、待っていれば幸せな何かがやってくる時代はもう 10 年ぐらい前に終わっています。今は減の時代です。

それを理解したうえで、特に地方の会社員の方、給料が増えないなど会社や上司に文句を言っているエネルギーや時間を副業に使うべきだと思います。

月 5 万 10 万収入が増えれば自分の生活は変わります。

無在庫輸入は月 5 万 10 万を短時間で稼ぐには向いているビジネスだと思います。

もちろん、最初は苦勞すると思いますが、軌道に乗ってしまえば無在庫輸入は仕組化しやすいので、1 日 1-2 時間ぐらいの片手間でも十分に利益があがります。ぜひ、稼げる副業に取り組んでください。

私はメルマガでは、アマゾン無在庫輸入、有在庫輸入、イーベイ輸出のノウハウや、コンサル生がつまづきやすい点などを解説していきますので、ぜひメルマガ登録してください。